

水難事故のあらまし

～平成23年中の水難事故と救助活動状況～



岐 阜 県 警 察 本 部

目 次

第1	水難事故の発生状況	
1	概況	1
2	過去10年間の発生状況	2
3	月別発生状況	3
4	場所別発生状況	4
5	態様別発生状況	5
6	曜日別発生状況	6
7	原因別発生状況	6
8	年齢別発生状況	7
9	子ども（中学生以下）の水難事故発生状況	8
10	高齢者の水難事故発生状況	9
11	居住地別事故者数	10
第2	水難救助活動の状況	
1	出動状況	10
2	救助事例	11
3	水難救助訓練実施状況	11
4	小型船舶操縦士の養成	12
第3	その他	
1	水上バイク等の事故防止対策	12
2	水難事故防止広報活動	13

表 紙 写 真

揖斐川で消防署員と合同水難救助訓練をする揖斐警察署員

(平成23年7月撮影)

第1 水難事故の発生状況

1 概況

[平成23年中の岐阜県内における水難事故の発生状況]

発生39件（前年比-17件）、事故者45人（前年比-19人）

[事故者の内訳]

- ・ 死亡 26人（前年比-4人）
- ・ 行方不明 0人（前年比±0人）
- ・ 負傷 1人（前年比-2人）
- ・ 無事救助 18人（前年比-13人）

[主な特徴]

- 平成21年、22年と増加傾向であったが、平成23年は減少
- 全体の89.7%（35件）が河川で発生し、そのうち34.3%（12件）が長良川で発生
- 全体の64.1%（25件）が6月～8月の夏期に集中
- 魚釣り・魚取り中の事故が多発（14件）
- 20歳代の事故が多発（17件）

[水難事故の発生状況(前年比)]

区分 年別	発生件数 (件)	事故者数(人)					
		死亡	行方不明	救出救助			
				重傷	軽傷	無事救助	
平成23年	39	45	26	0	0	1	18
平成22年	56	64	30	0	0	3	31
増減	-17	-19	-4	±0	±0	-2	-13



救命浮環投てき訓練の様子

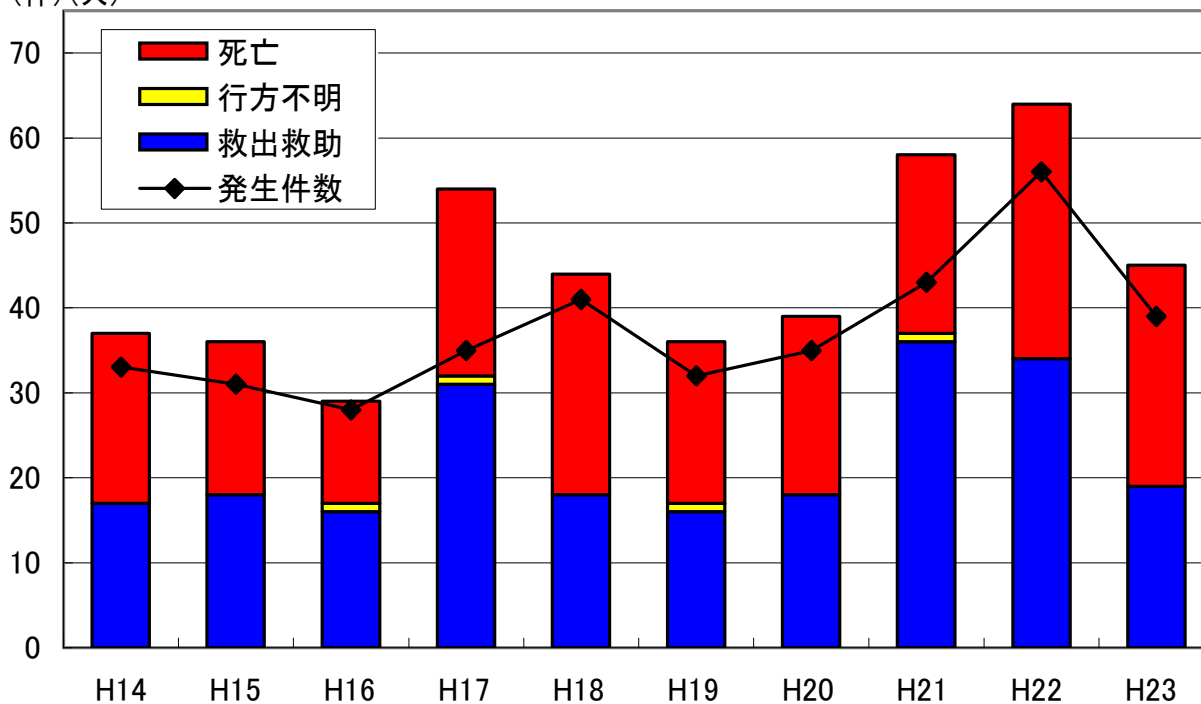
2 過去10年間の発生状況

増加傾向であったが、平成23年は減少に転じた。

[過去10年間の水難事故発生状況]

区分 年別	発生件数 (件)	事故者数 (人)			
		死亡	行方不明	救出救助	
平成14年	33	37	20		17
平成15年	31	36	18		18
平成16年	28	29	12	1	16
平成17年	35	54	22	1	31
平成18年	41	44	26		18
平成19年	32	36	19	1	16
平成20年	35	39	21		18
平成21年	43	58	21	1	36
平成22年	56	64	30		34
平成23年	39	45	26		19

(件)(人)

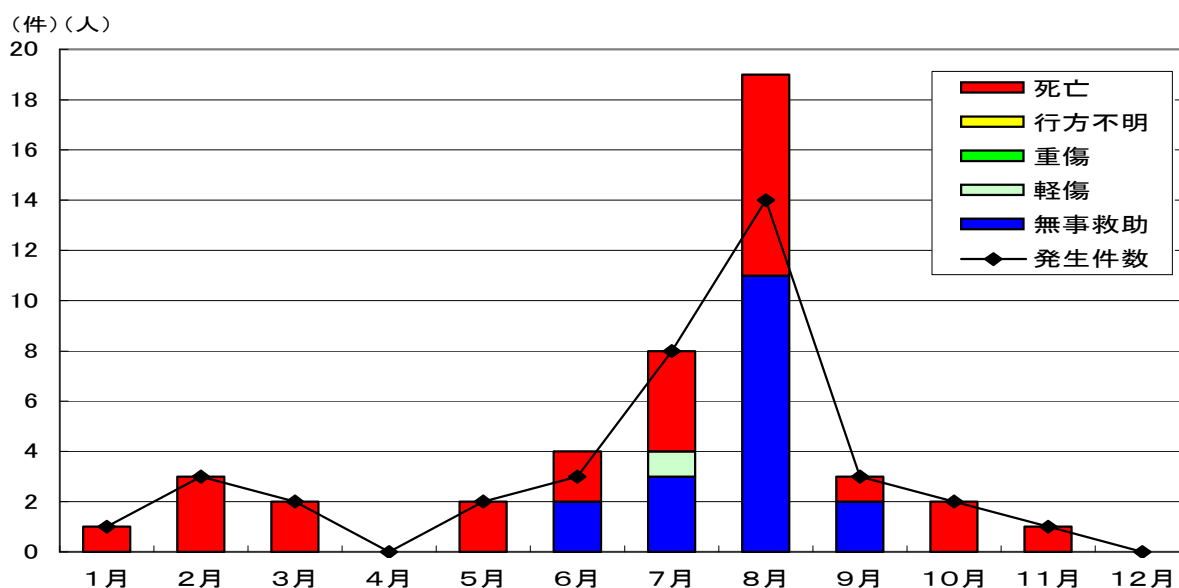


3 月別発生状況

6月～8月に全体の64.1%に当たる25件（前年比－14件）が発生した。特に、7月～8月には22件（前年比－14件）の発生があり、12人（前年比－6人）が死亡している。

[月別発生状況]

区分 月別	発生件数 (件)	事故者数 (人)					
			死亡	行方不明	救出救助		
					重傷	軽傷	無事救助
1月	1	1	1				
2月	3	3	3				
3月	2	2	2				
4月	0	0					
5月	2	2	2				
6月	3	4	2				2
7月	8	8	4			1	3
8月	14	19	8				11
9月	3	3	1				2
10月	2	2	2				
11月	1	1	1				
12月	0	0					
合計	39	45	26	0	0	1	18



4 場所別発生状況

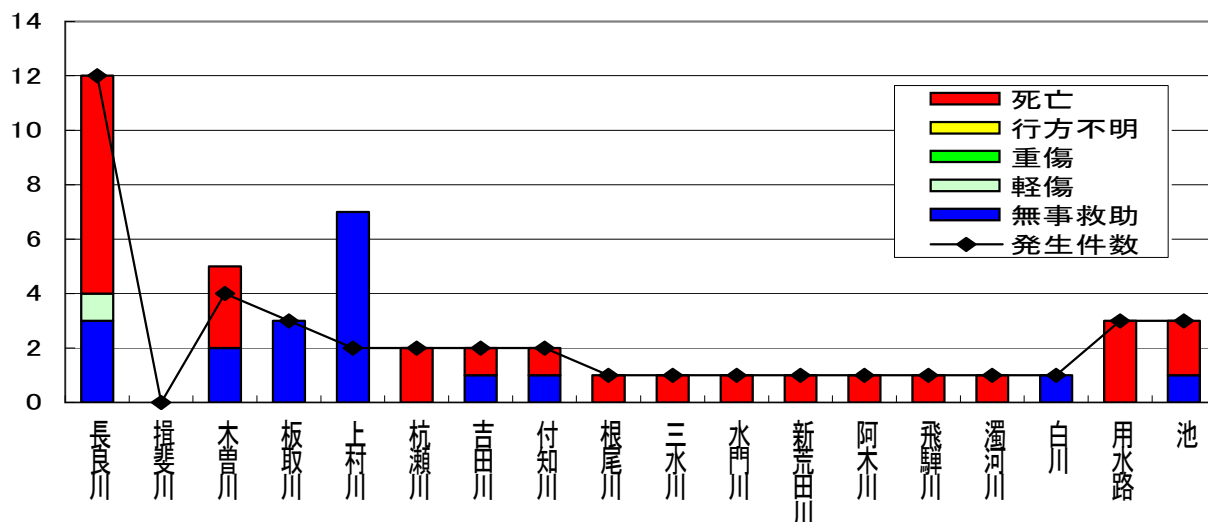
河川での事故が最も多く、全体の89.7%に当たる35件（前年比-15件）が発生した。河川での事故者数の内訳は、死亡22人（前年比-3人）、行方不明0人（前年比±0人）、救出救助19人（前年比-14人）であった。

河川別では、長良川での発生が12件（前年比-6件）と最も多く、同河川の事故者数の内訳は、死亡8人（前年比-2人）、行方不明0人（前年比±0人）、救出救助4人（前年比-8人）であった。

[場所別発生状況]

区分 場所別	発生件数 (件)	事故者数 (人)					
			死亡	行方不明	救出救助		
					重傷	軽傷	無事救助
河川	35	41	22	0	0	1	18
長良川	12	12	8			1	3
揖斐川	0	0					
木曾川	4	5	3				2
板取川	3	3					3
上村川	2	7					7
杭瀬川	2	2	2				
吉田川	2	2	1				1
付知川	2	2	1				1
根尾川	1	1	1				
三水川	1	1	1				
水門川	1	1	1				
新荒田川	1	1	1				
阿木川	1	1	1				
飛驒川	1	1	1				
濁河川	1	1	1				
白川	1	1					1
用水路	2	2	2				
池	2	2	2				
合計	39	45	26	0	0	1	18

(件) (人)

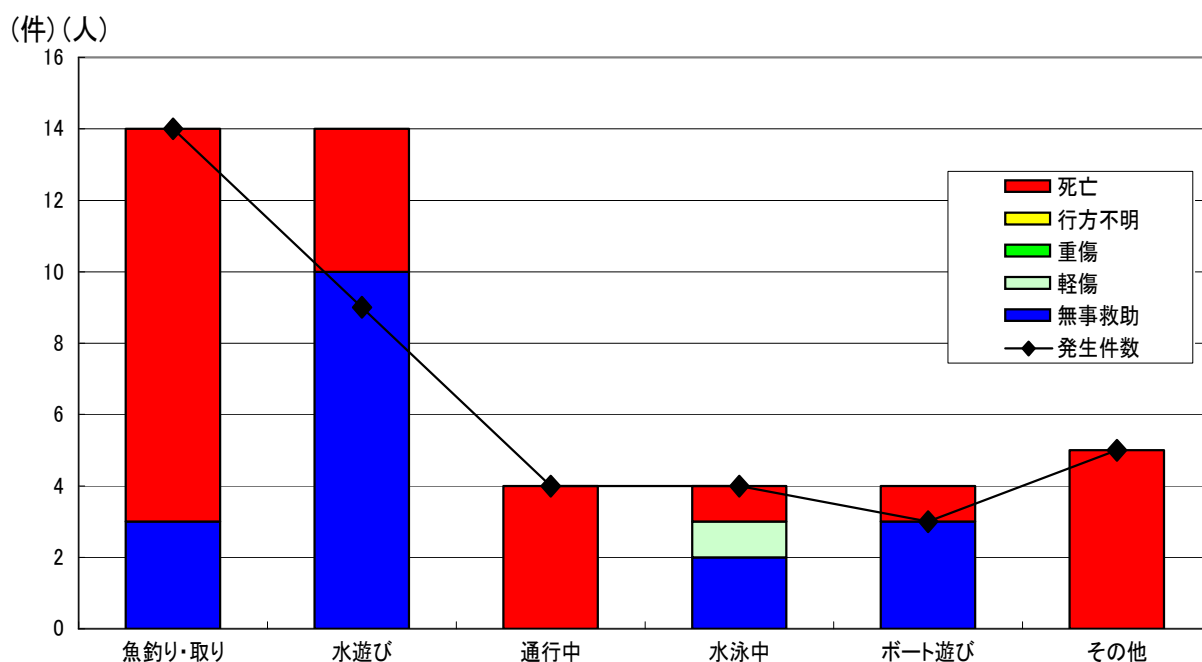


5 態様別発生状況

魚釣り、魚取り中の事故が最も多く、全体の35.9%に当たる14件（前年比－2件）が発生した。次いで、水遊び中の事故が9件（前年比＋1件）発生した。

[態様別発生状況]

区分 態様別	発生件数 (件)	事故者数 (人)					
			死亡	行方不明	救出救助		
					重傷	軽傷	無事救助
魚釣り(取り)	14	14	11				3
水遊び	9	14	4				10
通行中	4	4	4				
水泳中	4	4	1			1	2
ボート遊び	3	4	1				3
その他	5	5	5				
合計	39	45	26	0	0	1	18

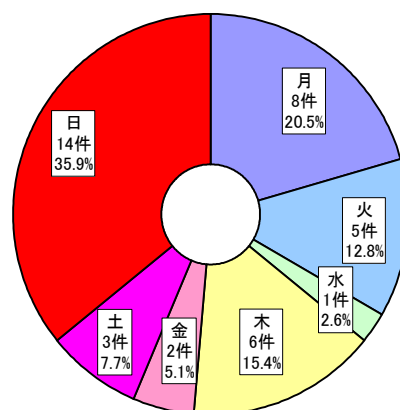


(注) その他は、陸上で遊戯中、作業中の落水 など

6 曜日別発生状況

日曜日の発生が14件と最も多く、全体の35.9%を占めている。また、週末(金曜日、土曜日、日曜日)の事故は19件で、全体の48.7%を占めている。

[曜日別発生状況]

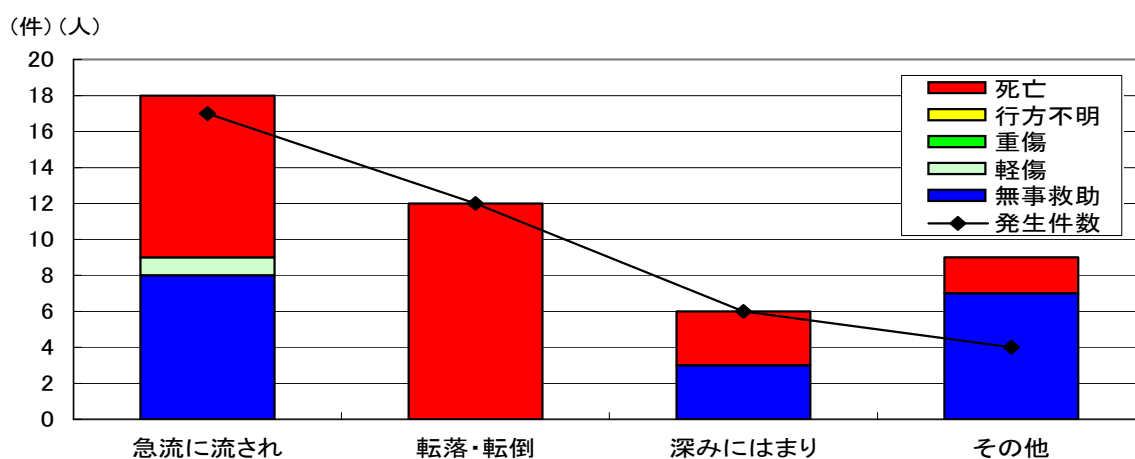


7 原因別発生状況

遊泳時や魚釣り中に急流に流されたり、深みにはまるという事故が23件（前年比±0件）発生した。なお、その他の事故は、増水で中洲に取り残される、原因が不明などで4件発生した。

[原因別発生状況]

区分 原因別	発生件数 (件)	事故者数 (人)					
		死亡	行方不明	救出救助			
				重傷	軽傷	無事救助	
急流に流され	17	18	9			1	8
転落・転倒	12	12	12				
深みにはまり	6	6	3				3
その他	4	9	2				7
合計	39	45	26	0	0	1	18

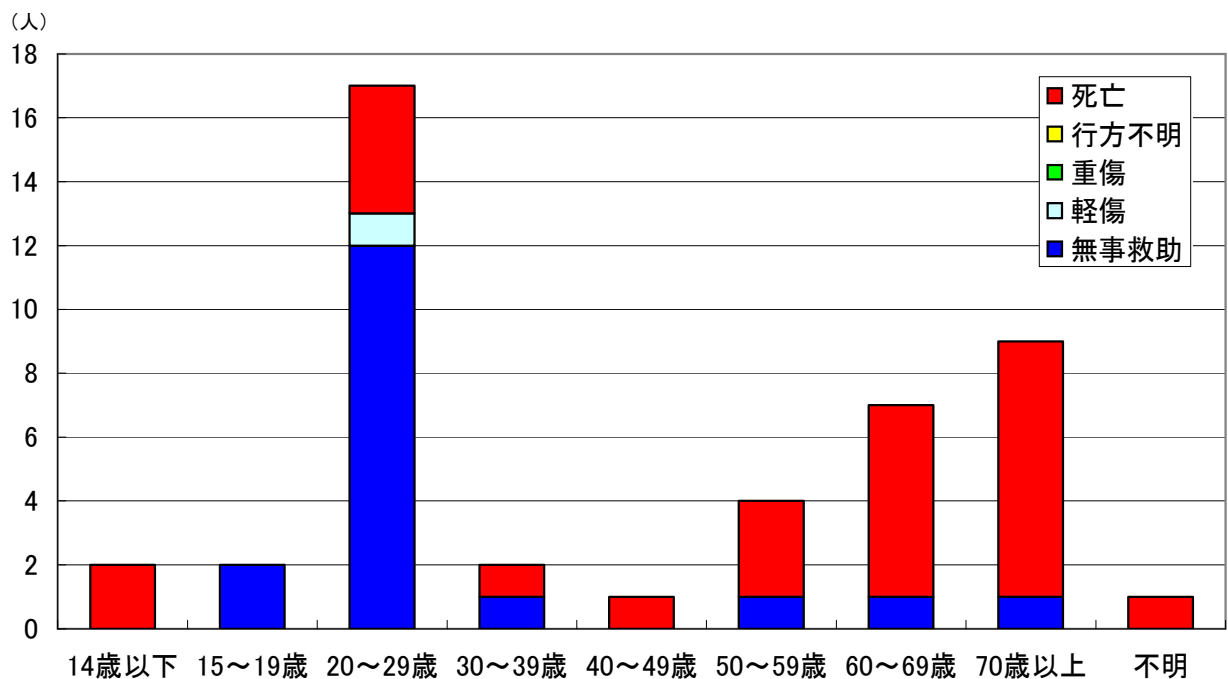


8 年齢別発生状況

20歳～29歳の事故が17人（前年比－3人）と最も多く、次いで70歳以上が9人（前年比－3人）、60～69歳以下が7人（前年比±0人）となっている。

[年齢別発生状況]

区分 年齢別	事故者数（人）					
		死亡	行方不明	救出救助		
				重傷	軽傷	無事救助
14歳以下	2	2				
15～19歳	2					2
20～29歳	17	4			1	12
30～39歳	2	1				1
40～49歳	1	1				
50～59歳	4	3				1
60～69歳	7	6				1
70歳以上	9	8				1
不明	1	1				
合計	45	26			1	18



9 子ども（中学生以下）の水難事故発生状況

子どもの事故は、発生が2件（前年比－5件）、事故者数が2人（前年比－8人）であった。

[子どもの態様別水難事故発生状況]

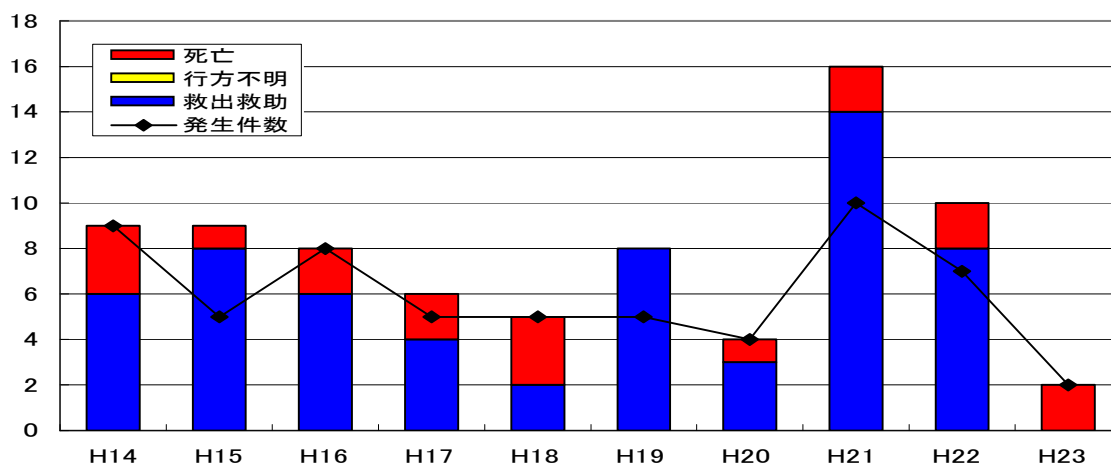
態様別	区分	発生件数 (件)	事故者数 (人)		
			死亡	行方不明	救出救助
水	遊 び	1	1	1	
そ の 他		1	1	1	
合 計		2	2	2	

(注) その他は、陸上で遊戯中の落水

[子どもの過去10年間の水難事故発生状況]

区分 年別	発生件数 (件)	事故者数 (人)		
		死亡	行方不明	救出救助
平成14年	9	9	3	6
平成15年	5	9	1	8
平成16年	8	8	2	6
平成17年	5	6	2	4
平成18年	5	5	3	2
平成19年	5	8		8
平成20年	4	4	1	3
平成21年	10	16	2	14
平成22年	7	10	2	8
平成23年	2	2	2	

(件)(人)



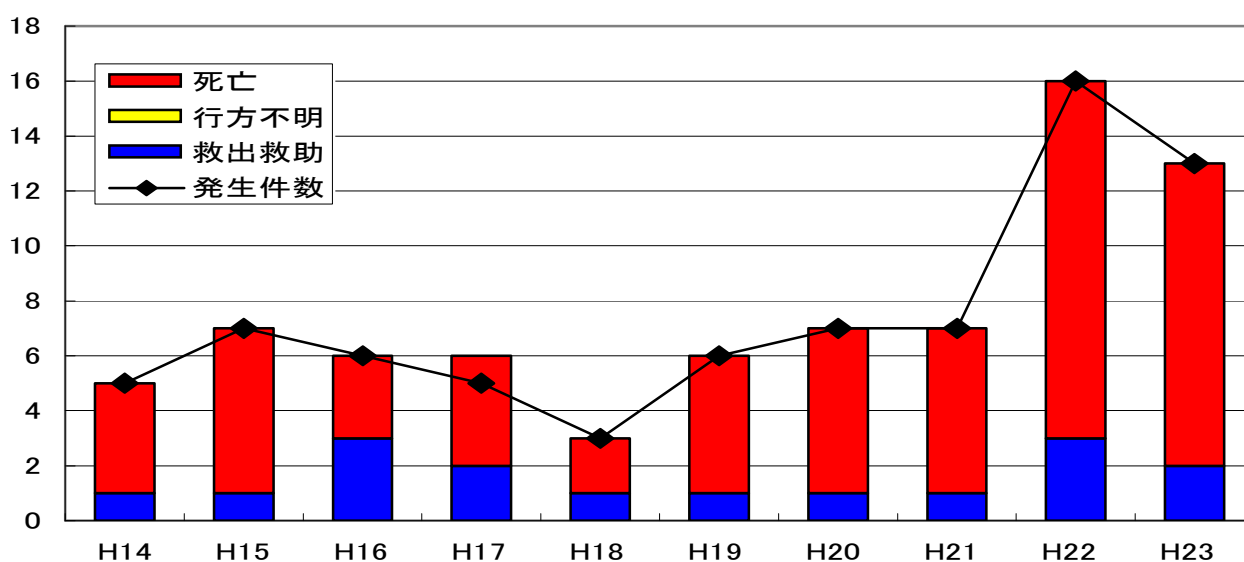
10 高齢者の水難事故発生状況

高齢者（65歳以上）の事故は、発生が13件（前年比－3件）、事故者数が13人（前年比－3人）であった。なお、事故者数の内訳は死亡11人（前年比－2人）、救出救助2人（前年比－1人）であった。

[高齢者の過去10年間の水難事故発生状況]

区分 年別	発生件数 (件)	事故者数 (人)		
		死亡	行方不明	救出救助
平成14年	5	5	4	1
平成15年	7	7	6	1
平成16年	6	6	3	3
平成17年	5	6	4	2
平成18年	3	3	2	1
平成19年	6	6	5	1
平成20年	7	7	6	1
平成21年	7	7	6	1
平成22年	16	16	13	3
平成23年	13	13	11	2

(件)(人)



11 居住地別事故者数

事故者のうち、愛知県居住者が22人（前年比－4人）と最も多く、次いで岐阜県居住者が18人（前年比－16人）であった。

そのほかは、埼玉県、長野県、静岡県、石川県、不明が1人ずつであった。

[居住地別事故者数]

区分 県別	事故者数（人）					
		死亡	行方不明	救出救助		
				重傷	軽傷	無事救助
埼玉県	1	1				
長野県	1	1				
静岡県	1	1				
石川県	1	1				
岐阜県	18	11			1	6
愛知県	22	10				12
不明	1	1				
合計	45	26	0	0	1	18

第2 水難救助活動の状況

1 出動状況

水難救助活動に、警察官が延べ503人、消防署（団）員が延べ941人出動した。また、県警ヘリコプターと県防災ヘリコプターが、18件の事故に対し延べ22回、警察・消防等の舟艇が、13件の事故に対し延べ23回出動した。

区分 年別	発生件数 (件)	出動状況（人）		ヘリ出動		舟艇出動	
		警察官	消防	件数	回数	件数	回数
平成23年	39	503	941	18	22	13	23
平成22年	56	839	1225	17	26	21	73
増減	-17	-336	-284	+1	-4	-8	-50

2 救助事例

日 時	場 所	状 況
7月10日 (日)	郡上市内 吉田川	事故者（男性1名）が、流された飼い犬を追って川に入り、急流に流され中洲にたどり着いたものの、自力で岸に戻れなくなったため、騒ぎを聞いた付近住人がロープを使用して救助した。
9月 1日 (木)	加茂郡内 白 川	魚釣り中の事故者（男性1名）が、急流に流された後、岩にしがみつき助けを求めたため、付近で釣りをしていた男性が、急流に入りながら釣り竿を差し出し、岸に引き上げ救助した。

(注) 水難事故発生時には、人工呼吸を一刻も早く実施することが、蘇生する確率を向上させる。

3 水難救助訓練実施状況

県内には、長良川、木曾川、揖斐川の三大河川をはじめ、ため池や農業用水などが数多く点在している。こうした場所を管轄する各警察署では、水難事故に対して迅速的確な救助活動を行うため、警察署独自、または消防機関や防災航空隊、警察航空隊と合同で水難救助訓練を実施している。



救急法講習（山県警察署）



防災航空隊との合同訓練（揖斐警察署）

4 小型船舶操縦士の養成

警察における舟艇操縦資格者の拡大を図るため、水難救助用の小型船舶が配備されている警察署や事故者の捜索等に当たる機動隊の警察官を対象に「二級小型船舶操縦士免許講習」を受講させている。



小型船舶の船外機操法

第3 その他

1 水上バイク等の事故防止対策

レジャーの多様化、アウトドアスポーツの普及により、河川の利用環境は変化してきており、遊泳者や釣り人等の第三者を巻き込んだレジャー事故の発生を防止するため、関係機関・団体と連携し、広報啓発用看板の設置や河川パトロールを実施するなどの活動を推進している。

なお、平成23年中、県下における水上バイク等による事故の発生はなかった。

[過去の水上バイク等の事故発生状況]

年別	区分	発生件数 (件)	事故者数 (人)			
			死亡	負傷	救出救助	合計
平成19年		1		1	1	2
平成20年		3		2	5	7
平成21年		2	1	1		
平成22年		0				
平成23年		0				

2 水難事故防止広報活動

○ 県下の警察署では、6月～8月の夏期に、関係機関と連携し、河川などの危険箇所に対する安全点検やパトロールを行い、遊泳者、水上バイク利用者、釣り人などに対する事故防止広報や安全指導を行った。また、交番・駐在所が発行するミニ広報紙や、テレビ、ラジオなどのメディアを利用した広報啓発活動を展開した。

○ 関警察署では、自治体発行の広報紙に水難事故防止記事を寄稿したり、パトカーで水難事故防止を呼びかけるパトロールを実施した。


また、漁業協同組合の組合員を河川安全パトロール隊に任命し、県土木事務所や市役所の職員らとともに、水上バイク利用者に対する重点事故防止広報を実施したり、管内の水難事故多発場所で、河川利用者に対し水難事故防止チラシを直接手渡しして啓発活動を行った。

遊泳・釣り人の皆さまへ

水難事故に注意!!

昨年(平成22年)の関警察署管内における水難事故は12件で、死者8人でした。特に長良川においては5人の方が亡くなっています。

- 体調不良を感じたら早めに水からあがりましょう(アルコールは禁物です)
- 急流など危険な場所での遊泳はひかえましょう
- 子どもさんから目を離さないようにしましょう
- 川底の様子を確かめ、転倒など危険のない場所を選びましょう
- 急激な増水にも気をつけましょう




関署管内の水難事故発生状況

	発生件数(件)	事故者		発生場所				事故者の行為		
		死者(名)	救助(名)	長良川(件)	板取川(件)	その他の河川(件)	その他(件)	遊泳中(件)	釣り(件)	その他(件)
平成22年	12	8	4	6	4	0	2	6	2	4
平成21年	12	7	5	4	2	3	3	5	2	5

～お帰りの際は、交通事故に十分注意してください。なお、飲酒運転は禁物です～

安全運転 !!
シートベルトもお忘れなく !!



岐阜県関警察署
中濃消防組合
中濃地区交通安全協会

関警察署が配布したチラシ

○ 加茂警察署では、7月23日、24日、31日の3日間にわたり、行政や消防関係者と合同で、飛騨川沿いのキャンプ場などをパトロールし、河川利用者に対し水難事故防止チラシを直接手渡しして、遊泳時の水難事故防止を呼びかけた。



河川利用者に直接広報

- 加茂警察署では、管内4町村にある保育園、小学校、中学校の教職員や児童生徒に対し、夏休み中の水難事故防止のため遊泳時の注意事項を分かりやすく記載したチラシを配布して、広報啓発活動を実施した。



加茂警察署が配布したチラシ

- 郡上警察署では、漁業協同組合の組合員や行政、消防関係者などと合同で、多くの釣り人が訪れる時期に合わせ河川のパトロールを強化し、河川利用者に対し安全広報ポケットティッシュを直接配布して、事故防止を呼びかけた。



安全広報ポケットティッシュ



事故防止啓発活動の様子

